

## 感動の吹奏楽局定期演奏会

第20回遺愛女子中学・高校吹奏楽局の定期演奏会が8月6日(金) 18:30より函館市民会館大ホールで行われました。

遺愛の吹奏楽局は1981年に創部され、1991年に第1回演奏会がグリーンコンサートという名称で行われ、今回で定期演奏会は20回目となりました。

演奏会は3部構成で第1部はクラシカル・ステージと題して、宍戸雄一先生の指揮によりコンサートマーチ『テイクオフ』、シベリウス作曲の交響詩『フィンランディア』、『トビアスの家を去る大天使ラファエル』をしっかりと奏でていました。

第2部はジョイントステージということで、演劇部とのコラボで音楽劇『白雪姫』を上演しました。指揮は南條恵香先生でビデオなども使い、現代版遺愛「白雪姫」が演じられ、若い子供達にも楽しめる内容となりました。演技指導は南時子先生がされました。



### 第3部は

ポップスステージで、ウエストサイドストーリーセレクションに始まり、アニメヒロインメドレーを中にはさみ、カーペンターズフォーエバーで締め、老若男女が楽しめる構成でした。終了後には、感動してくれた80歳過ぎの同窓生がわざわざステージまでいらっしや、局員を労って下さいました。とても嬉しい交わりでした。来年は8月20日(土)に定演が決まっています。ぜひ多くの方に来ていただければと願っています。

2010年8月6日